



- ①『東通村の紹介』
- ②『日本の四季』
- ③『紙風船で遊ぼう』
- ④『海苔巻できるかな』
- ⑤『みんなでマリンバ演奏』
- ⑥『さよならバディ』
- ⑦『ただいま！東通村！』

「21世紀東通村教育デザイン海外研修事業」

外国语による、コミュニケーション能力と国際感覚を持つ人材育成を目的に、中学生をニュージーランド：タウランガ市に派遣。平成20年度から実施し、今年度で7回目。(平成21年度は新型インフルエンザの影響により中止)

海外研修では、昨年度から生徒1名でホームステイをしながら、現地小中一貫校(Tauriko School:タウリコスクール)で4日間の学習体験などを通じて現地の中学生やホストファミリーなどと交流を深めました。

出入国の手続き、長時間に及ぶ飛行機での移動、ホームステイ、全てにおいて初めての経験でしたが、10泊11日の期間中、無事全ての日程をこなし、帰村できました。研修生の皆さん、本当にお疲れ様でした。

私の海外研修で立てた目標は英語がでなくとも会話が止まらない様にすることでした。そのためには会話が止まりそうな時に身ぶり手ぶりで伝えました。その目標を立てた上で、表情や気持ちが自然に出た気がしました。いつも自分の気持ちが素直に出すことが出来ていつもとても楽しかったです。



松塚あや菜さん
東通中学校1年

私の目標は積極的に話をすることでした。動物園に行ったときにライオンを見て「大きいね」と自分から話せたことから自然に会話することができるようになってきました。ホストプラザーやホストシスターと積極的に話せて、いつもの自分と違う自分になりました。海外研修に行って本当によかったと思いました。



須道あかりさん
東通中学校1年



蒲 翔和さん
東通中学校1年

私がニュージーランドに行く前に立てた目標は、「何を言っているかわからなくても、ジェスチャーで表現する。」でした。その目標を達成しようとしたら、変なボーズになってしまって、クラスの人たちと爆笑しました。みんな仲良くしてくれて最初の不安が吹っ飛びました。楽しい思い出ができました。



坂本亜弥さん
東通中学校1年

私の目標はホームステイで家族の一員として楽しく過ごす事でした。私の中では少しだけ目標を達成できたと思います。でもお母さんやお父さんと話す時は緊張してしまったのが今の後悔です。でも部屋でベッドにダイブしたり、小さな子とたくさん遊べて、最後に「お姉ちゃん」と呼んでもらえて嬉しかったです。

